

平成 30 年 7 月 31 日

神戸市母子保健事業に参加された市民の皆様へ

神戸市こども家庭局こども家庭支援課

## 「神戸市母子保健データを用いた小児喘息・アレルギー性疾患発症に関する疫学研究」について

神戸市は、京都大学大学院医学研究科薬剤疫学分野が行う下記の研究に協力するため、乳幼児健康診査等の母子保健事業に関する既存情報を匿名化し、同大学へ提供しています。本研究は、母子保健事業の質の向上を目的として実施するものです。何卒ご理解いただきますよう宜しくお願い申し上げます。

### 1. 研究課題

神戸市母子保健データを用いた小児喘息・アレルギー性疾患発症に関する疫学研究

### 2. 研究目的

本研究の目的は、(1) 神戸市で乳幼児健診を受診した児の 3 歳児健診における小児喘息、アトピー性皮膚炎、アレルギー性鼻炎の有病率を記述すること、(2) 胎内環境（妊娠高血圧症候群、喫煙、在胎週数など）および出生状況（分娩方法、出生体重など）と小児喘息・アトピー性皮膚炎・アレルギー性鼻炎の発症との関連を調べることです。本研究の結果は、小児アレルギー性疾患を予防する観点から重要な知見となると考えます。

### 3. 研究対象

2004 年 4 月 1 日から 2013 年 3 月 31 日までに神戸市に在住し、母子保健事業に参加した母子を対象とします。該当する母子保健事業は、区役所での妊娠届出、新生児家庭訪問事業、4 か月児健診、9 か月児健診、1 歳 6 か月児健診、3 歳児健診です。

### 4. 研究方法

母子保健事業で収集された既存情報を匿名化し、京都大学で統計学的分析を行います。3 歳児健診の間診票を用いて小児喘息・アトピー性皮膚炎・アレルギー性鼻炎の有病率を推定し、これらの小児アレルギー疾患発症と、胎内環境（妊娠高血圧症候群、喫煙、在胎週数、多胎など）および出生状況（分娩方法、出生体重など）との関連について分析を行います。

## 5. 個人情報の保護

氏名等の個人を識別しうる情報は、分析用データには含まれないため、個人情報を分析に用いることはありません。また、研究結果は対象集団の統計データとして報告されるため、研究成果を学会又は学術雑誌で発表する場合も、個人情報が公開されることはありません。

## 6. 研究に用いる情報の種類

神戸市における以下の母子保健事業に関する既存情報のみを使用します。

- ① 妊娠届出書の記載内容
- ② 新生児訪問指導票の内容
- ③ 乳幼児健診（4か月児、9か月児、1歳6か月児、3歳児）の間診票及び健診票の記載内容

## 7. 予定研究期間

2018年7月31日から2022年3月31日

## 8. 研究組織

研究機関

京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻 薬剤疫学分野 教授 川上浩司（研究責任者）

研究協力機関

神戸市こども家庭局こども企画育成部こども家庭支援課母子保健係

## 9. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができます。また、情報が本研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象から除外することができます。その場合でも神戸市母子保健事業に関する不利益が生じることはありません。（ただし、分析による統計データがすでに公表されている場合等、除外に応じられないことがあります。）

連絡先

氏名 吉田都美

所属 京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻薬剤疫学分野

役職 特定助教

住所 〒606-8501 京都市左京区吉田近衛町

電話 075-753-4305

E-mail : 060rieki-sohan@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp